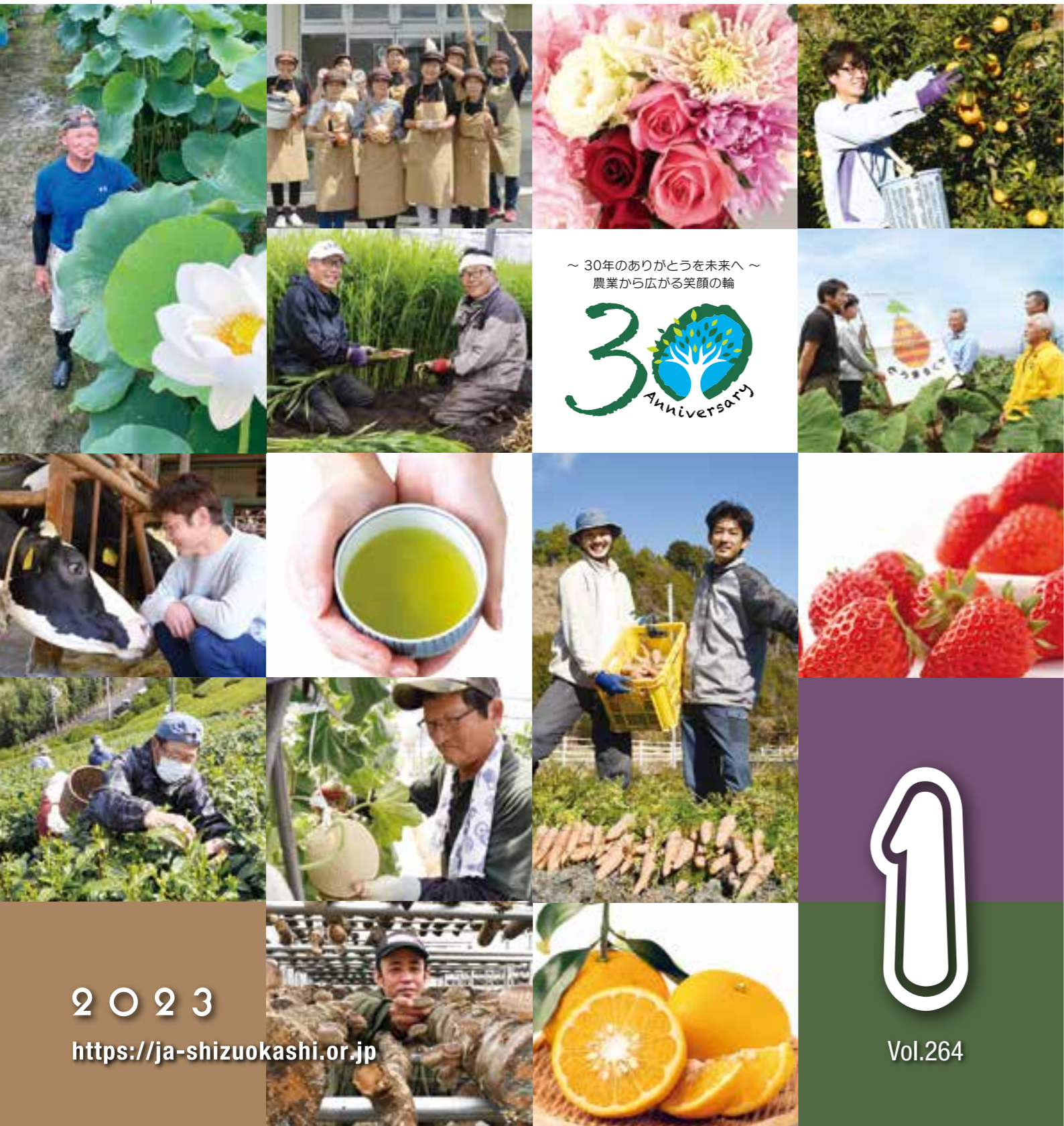


オアシス JA 静岡市

特集

JA SHIZUOKA-SHI
30 YEARS OF HISTORY

JA静岡市 30年のあゆみ



～30年のありがとうを未来へ～
農業から広がる笑顔の輪



2023

<https://ja-shizuokashi.or.jp>

Vol.264

2023



Vol.264

発行：静岡市農業協同組合 〒422-8506 静岡市駿河区曲金5-4-70

TEL. 054-298-8441 (直通) ●編集：企画部広報課

JA静岡市

検索

しずおか 食べごろレシピ



南の駿河湾から北の南アルプスまでを管内とするJA静岡市は、食材の宝庫！家族みんなが笑顔で食事を楽しめるよう、旬の地元農産物を使った“とっておき”のレシピを紹介します。

★ 簡単で華やか ◎ キウイのカナッペ



パーティーにもおすすめ！
みんなで一緒に作ろう♪



材料(6枚分)

- ・キウイフルーツ…1個
- ・クラッカー…6枚
- ・クリームチーズ(ポーションタイプ)…2個
- ・スモークサーモン…30g程度
- ・黒コショウ…適量 ・ディル…適量

つくりかた

- ① 皿にクラッカーを並べ、クリームチーズをのせる。
 - ② スモークサーモンを一口大に、キウイフルーツを好きな形にカットし、①にバランスを見ながらのせる。
 - ③ お好みで黒コショウやディルをトッピングしたら完成。
- ★スモークサーモンやトッピングの有無、キウイの切り方を変えるなどして、何種類か作ると味や見た目のレパートリーを楽しめますよ！

栄養素がぎっしり詰まった キウイフルーツ



手軽に食べられてアレンジもできるキウイフルーツには、ビタミンCや食物繊維など体が喜ぶ栄養素がたっぷり含まれています。今回のレシピで使用したのは果肉が緑色の「ヘイワード」という品種。静岡市では、他にも早生系で果肉中心部が赤い「レインボーレッド」や果肉全体が黄色い「東京ゴールド」など多くの品種が栽培されています。ぜひ食べ比べてみて下さいね。

おいしいをつくりましょ。 JA 静岡市

～ 30年のありがとうを未来へ～
農業から広がる笑顔の輪



JA SHIZUOKA-SHI 30YEARS OF HISTORY

JA静岡市 30年のあゆみ

OASIS TOPICS

- 有害鳥獣対策講習会
- お茶壺道中行列・口切りの儀
- 組合員交流ゴルフ大会
- 自然薯援農ボランティア
- 「長田唐芋」初出荷
- 「東京ゴールド」初出荷
- 長田じまん市リニューアルオープン

青壮年部・女性部・シズ・カレ アクティブレポート



- ボウリング大会
- 厚生病院へケア用品寄贈
- 産業フェアでスイーツフェスタ
- 今月の*シズ・カレ*/栄養を学ぶ&麴の調味料づくり

JAだより&読者めーる

健康情報 いつも元気!Q&A 「ノロウイルス感染症について」

組合員紹介リレー オアシスピープルリンク

JA SHIZUOKA INFORMATION しずおかinfo

生活に役立つ情報

Good Smile/オアシスクイズ

しずおか食べどころレシピ 「キウイフルーツ」

特集

4

14

16

17

18

19

20

22

23

24



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さまにおかれましては、ご家族とともに新たな年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は当農協が合併して30年目になるのを記念して、「30年のありがとうを未来へ」農業から広がる笑顔の輪」というキャッチフレーズを掲げ、記念式典、農業祭、事業推進キャンペーンなどコロナ以前の農協らしい記念事業を実施してきました。

WEB会議、対面営業の自粛、多人数での飲食制限などまだまだコロナの影響は残っていますが、二日も早く普段の生活に戻り、社会経済が活性化することを望みます。

こうした状況の中、昨年はロシアによるウクライナ侵攻という世界中に衝撃を与える出来事が起こりました。

農業においては肥料や燃油など生産資材の高騰、世界中の食料調達の不安定化など大きな影響が出ており、我が国では国民の間に食料安全保障の必要性が叫ばれました。

一方、農業者にとっては、生産コストの増加と農産物再生産可能価格との乖離によって農業経営が危機的な状況になっていますので、食糧増産の機運と農家の経営危機という相矛盾した状態となっています。

国はこれを踏まえ、麦、大豆、飼料作物など食料自給率の低い作物を中心に増産への支援体制を整えるとともに、食糧安全保障を強化するための「食料・農業・農村基本法」について1年間を目的に改正に向けた検討を始めています。

我が国の農業は欧米に比べて規模が小さく、中山間地を中心とした家族農業が多く、農業生産を担っており、効率化や競争原理だけの農業振興にはなじまない環境となっています。これを是正し、小さくても条件不利地域であっても安心して農業ができる生産基盤を確立してほしいものです。

農協としては中小の農家でも安心して農業に専念できるよう支援するとともに、金融、サービス業を中心としたデジタル化、キャッシュレス化などのDX(デジタルトランスフォーメーション)化やグリーン化などの潮流に乗り遅れないよう経済事業を主体とした自己改革を進めてまいります。

こうした改革は組合員との密接な対話や組合員主体の事業運営がベースとなりますので、本年も昨年と変わらぬご支援、ご協力をお願いします。

改めて、組合員、役員とともに健康で活発な社会活動ができますよう祈念して新年のご挨拶いたします。



静岡市農業協同組合
代表理事組合長
大原正和



あさはたじまん市オープン



静岡「葵博」へ参加

JA 静岡市グリーンティフォーラム'98

主催 / JA静岡市農業振興協議会



グリーンティフォーラム'98開催



JA静岡市がスタート



第1回通常総代会開催



年金友の会花火大会



レインボーレッド出荷2年目



第1回JA静岡市茶品評会

JA SHIZUOKA-SHI
30YEARS OF HISTORY

30年の あゆみ



女性部ふれあい大会

JA静岡市は令和4年9月1日、合併30周年を迎えました。平成4年9月に旧静岡市内の静岡市、千代田、長田、安倍、城北の5JAが一つになり、地域農業の振興と地域貢献を指針に事業・活動に取り組んでまいりました。組合員、地域の皆さまに支えられ、30周年を迎えられましたことに感謝申し上げ、30年のあゆみを振り返り、気持ちを新たに「JAがあつてよかった」と言っていだけるよう、これからも組合員、地域の皆さまとともに歩んでまいります。

1997-2001

平成9年

平成13年

社会の
できごと



石垣いちご栽培100年記念イベント

- 1997(平成9年度)
 - 4月1日：やすらぎセンターオープン
 - 4月11日：青年部から青壮年部へ名称変更
 - 8月10日：ウィークエンドアグリ事業スタート
 - 11月15日：農協設立50年・合併5周年記念イベント

- 1998(平成10年度)
 - 5月29日：ファッションサロン開催
 - 10月20日：臨時総代会(書面決議)で役員定数を削減

- 1999(平成11年度)
 - 2000年
 - 2月17日：石垣いちご栽培100年
 - 3月1日：丸子支店落成
 - 3月29日：道の駅「宇津ノ谷峠(静岡側)」オープン

- 1997(平成9年)
 - 消費税率5%に引き上げ
 - 地球温暖化防止・京都会議が議定書採択
 - ジュビロ磐田がJリーグ初年の間王者に

- 1998(平成10年)
 - 長野冬季五輪開催
 - サッカーW杯に日本初出場
 - 金融ビッグバン始動
 - 明石海峡大橋開通

- 1999(平成11年)
 - マカオが中国に返還される
 - 茨城県東海村の核燃料加工施設で臨界事故
 - 携帯電話・PHSの電話番号11桁化
 - ミニアムのカウントダウンが世界各地で催される

- 2000(平成12年)
 - 静岡市政110周年記念「葵博」開催
 - イチローが野手として日本人初の大リーガーとなる
 - 三宅島噴火で全島民避難
 - 日本銀行がゼロ金利政策実施

- 2001(平成13年)
 - アメリカ同時多発テロ事件発生
 - 愛子内親王が誕生
 - 東京ディズニーシー開園
 - ユニバーサル・スタジオ・ジャパン開園

1992-1996

平成4年

平成8年

社会の
できごと

- 1995(平成7年度)
 - 10月16日：柑橘共選場落成
 - 2月15日：JA東知多と姉妹提携盟約調印



1996年

- 1996(平成8年度)
 - 4月17日：婦人部から女性部へ名称変更
 - 7月27日：JA東知多祭り参加
 - 9月13日：青年部・女性部河川クリーン作戦

- 1992(平成4年度)
 - 9月1日：JA静岡市5JAを合併しスタート
 - 29日：青年部設立
 - 1月24日：第1回貯蔵ミカン品評会開催

- 1993(平成5年度)
 - 4月15日：花卉集出荷場落成
 - 20日：婦人部設立
 - 26日：第1回通常総代会開催

- 1994(平成6年度)
 - 10月14日：第1回JA静岡市茶品評会開催
 - 11月16日：第1回年金友の会ゲートボール大会開催



- 1992(平成4年)
 - バルセロナ五輪開催
 - PKO協力が成立
 - 東海道新幹線「のぞみ」運転開始
 - 日本人宇宙飛行士・毛利衛さん宇宙へ
- 1993(平成5年)
 - プロサッカーリーグ「Jリーグ」開幕
 - 皇太子(現天皇)、小和田雅子さんご結婚
 - 北海道南西沖地震
 - 建設大臣が第二東名(現新東名)施工命令
- 1994(平成6年)
 - マンデラ氏が南アフリカ共和国初の黒人大統領に
 - 日本人初の女性宇宙飛行士 向井千秋さんが宇宙へ
 - 関西国際空港開港
 - 大江健三郎氏ノーベル文学賞受賞
- 1995(平成7年)
 - 阪神・淡路大震災発生
 - オウム真理教による地下鉄サリン事件
 - 家庭用ゲーム機「プレイステーション」発売
- 1996(平成8年)
 - 広島原爆ドーム、厳島神社が世界遺産登録
 - 国内初「Yahoo! JAPAN」サービス開始
 - パンタイ「たまごっち」発売



お茶壺道中行列



ラッピングバス運行開始



市合併献上茶茶摘み



第1回女性部ふれあい文化祭



第1回組合員教育文化講演会



ワサビが食セレクション認定



合併15周年大農業祭

合併15周年 吉本新喜劇公演



本店落成式



南部じまん市オープン

2007-2011

平成19年

平成23年

社会の
できごと

- 2009(平成21年度)
 - 8月8日：富士山山頂で静岡茶をPR
 - 3月2日：下川原支店落成
- 2010(平成22年度)
 - 11月1日：南部じまん市来店客数300万人達成
 - 3月14日：大里支店落成
 - ◎「久能葉しょうが」食セレクション認定
- 2011(平成23年度)
 - 4月25日：中藁科支店・藁科宮農経済センター落成
 - 7月4日：東日本大震災復興支援
 - 8月22日：やすらぎホール長田落成
 - ◎「ワサビ」食セレクション認定

2008年

2009年

- 2007(平成19年度)
 - 4月9日：南部ローンセンター落成
 - 6月6日：男女共同参画社会づくり宣言
 - 8月1日：合併15周年記念ラッピングバスお披露目
 - 9月10日：上土支店落成
 - 10月18日：合併15周年記念吉本新喜劇公演
 - 1月20日：合併15周年記念農業祭
- 2008(平成20年度)
 - 4月26日：やぶきた茶誕生100周年手揉み茶献上
 - 5月24日：長田じまん市オープン
 - 10月1日：(株)JA静岡市やすらぎセンター子会社として発足
 - 2月2日：藁科支店落成
 - 19日：第1回組合員教育文化講演会開催

- 2007(平成19年)
 - ・米サブプライムローン問題で世界同時株安
 - ・北海道夕張市が財政破綻
 - ・第1回東京マラソン開催
 - ・秋川雅史「千の風になって」がベスト
- 2008(平成20年)
 - ・後期高齢者医療制度スタート
 - ・日本人4人にノーベル賞
 - ・歴史的金融危機リーマン・ショック
 - ・米大統領選で黒人初オバマ氏当選
- 2009(平成21年)
 - ・民主党へ政権交代
 - ・裁判員裁判始まる
 - ・新型インフルエンザが猛威
 - ・富士山静岡空港が開港
 - ・マイケル・ジャクソンさん死去
- 2010(平成22年)
 - ・チリ鉱山、作業員33人奇跡の生還
 - ・尖閣沖で中国漁船衝突
 - ・小惑星探査機「はやぶさ」が7年ぶりに地球へ帰還
 - ・日本平動物園に「猛獣館299」オープン
- 2011(平成23年)
 - ・東日本大震災発生
 - ・地上デジタル放送に完全移行
 - ・TPP交渉へ参加表明
 - ・サッカー日本女子代表がW杯初優勝



光るバラを開発

2002-2006

平成14年

平成18年

社会の
できごと

- 2005(平成17年度)
 - 9月2日：デイサービスセンター「さくらの郷」開設
 - 9日：苺委員会設立
- 2006(平成18年度)
 - 5月27日：北部じまん市オープン
 - 2月24日：わさび共販委員会設立

2004年

2006年

- 2002(平成14年度)
 - 7月24日：第1回女性総代研修会開催
 - 28日：男女共同参画推進知事褒章受章
- 2003(平成15年度)
 - 5月2日：静岡市・清水市合併記念献上茶謹製
 - 6月24日：乗用型茶摘採機を導入
- 2004(平成16年度)
 - 2月23日：ふれあい拠点「さくらの郷」落成
 - 4月17日：南部じまん市オープン
 - 21日：本店落成
 - 10月18日：しづはた支店落成
 - 11月25日：やすらぎホール千代田落成



- 2002(平成14年)
 - ・初の日朝首脳会談
 - ・ノーベル物理学賞に小柴昌俊氏、化学賞に田中耕一氏
 - ・サッカーW杯が日本と韓国で共同開催
 - ・多摩川にアゴヒゲアザラシのクマちゃん出現
- 2003(平成15年)
 - ・イラク戦争開戦
 - ・静岡市と清水市が合併
 - ・郵政事業庁が日本郵政公社に
 - ・六本木ヒルズがグランドオープン
- 2004(平成16年)
 - ・新紙幣発行20年ぶり
 - ・新潟県中越地震が発生
 - ・九州新幹線開業
 - ・「冬のソナタ」でヨン様フィーバー
- 2005(平成17年)
 - ・愛知万博「愛・地球博」開幕
 - ・静岡市が政令指定都市に移行
 - ・日本の人口が統計開始以来初の自然減
 - ・デーブ・リンバウトが三冠制覇を達成
- 2006(平成18年)
 - ・悠仁親王が誕生
 - ・第1回ワールド・ベースボール・クラシック開幕
 - ・トリノ冬季五輪フィギュアスケートで荒川静香史上初の金
 - ・流行語「イナバウアー」「ハンカチ王子」



農業チャレンジ支援事業スタート



25周年記念歌謡ショー



合併20周年記念式典



TPP反対街宣活動



青壮年部イケメンコンテスト



「長田の桃」食セレクション認定



茶全国品評会産地賞 3年連続受賞



家の光文化賞受賞



「きらび香」販売開始



新東名眺望ウォーキング

2015-2017

平成27年

平成29年

社会の
できごと

2016(平成28年度)

- 9月3日：農業応援プログラム「からだセミナー」開講
- 12月：全国茶品評会産地賞受賞(3年連続)

2017(平成29年度)

- 7月20日：東豊田支店落成
- 27日：農業後継者塾「魅来」開講



- 11月7～9日：合併25周年記念歌謡ショー
- 1月：じまん市来客数1,500万人達成
- 3月1日：第1回終活・相続セミナー

2015(平成27年度)

- 4月：農業チャレンジ支援事業スタート
- 5月25日：美和支店落成
服支店 購買店へ機能変更



旧服支店

- 7月11日：内牧支店 美和支店へ統合
- 9月5日：子育て世代応援プログラム「すく・スク」開講
- 11月14日：第69回全国お茶まつり 静岡大会開催
- 11月：全国茶品評会産地賞受賞(2年連続)
- ◎「長田の桃」食セレクション認定
- ◎「ほんやまじねんじょ」食セレクション認定

2015(平成27年)

- ・マイナンバー制度がスタート
- ・新国立競技場建設、エンブレム白紙に
- ・第8回ラグビーW杯で日本が南アフリカから歴史的勝利
- ・改正農協法成立

2016(平成28年)

- ・熊本地震発生
- ・18歳選挙権施行
- ・米大統領選でトランプ氏勝利
- ・TPP12か国署名
- ・映画「君の名は。」が大ヒット

2017(平成29年)

- ・将棋の藤井聡太4段が29連勝
- ・桐生祥秀が陸上競技で日本人初の100m「9秒98」を記録
- ・フィギュアスケートの浅田真央が引退発表
- ・パンダ「シャンシャン」一般公開
- ・Nintendo Switch発売



2012-2014

平成24年

平成26年

社会の
できごと

2014(平成26年度)

- 4月14日：西奈支店落成
- 5月24日：瀬名川支店 西奈支店へ統合
- 6月：農協改革始まる
- 9月11日：オトナ女子短大「シズ・カレ」開校



- 11月：全国茶品評会産地賞23年ぶりの受賞
- ◎イチゴ新品種「きらび香」販売開始
- ◎「あさはた蓮根」食セレクション認定



2012(平成24年度)

- 9月7日：合併20周年記念式典開催
- 11月7～9日：合併20周年記念歌謡ショー
- 2013年
- 2月6日：家の光文化賞受賞
- ◎「紅ほっぺ」食セレクション認定
- ◎「スルガエレガント」食セレクション認定



2013(平成25年度)

- 5月27日：TPP交渉参加反対運動
- 6月29日：あさはたじまん市 リニューアルオープン
- 12月14日：しづはたじまん市オープン

2012(平成24年)

- ・自民党が政権奪還
- ・東京スカイツリー開業
- ・山中伸弥教授にノーベル医学生理学賞
- ・ロンドン五輪でレスリングの吉田沙保里と伊調馨が五輪3連覇

2013(平成25年)

- ・富士山がユネスコ世界文化遺産に登録
- ・「和食」がユネスコ世界無形文化遺産に登録
- ・日本がTPP協定交渉に参加
- ・東北楽天ゴールデンイーグルスの優勝
- ・連続テレビ小説「あまちゃん」放送

2014(平成26年)

- ・消費税率が5%から8%に引き上げ
- ・南アルプスがユネスコエコパーク登録
- ・御岳山が噴火
- ・ソチ五輪フィギュアスケートで羽生結弦が日本男子初の金
- ・官邸主導の農協改革議論に



オクシズキャベツ栽培開始



スマート農業の推進



～30年のありがとうを未来へ～
農業から広がる笑顔の輪



ハウス「せとか」年内出荷に成功



「新生」開講



世界農業遺産認定



じまんの農業塾開講



オクシズ号運行開始



収入保険制度4者連携協定



青壮年部ビール事業 ホップ収穫

青壮年部オランダ視察研修



コロナ対策「エールしずおか福袋」



静岡外茶計画



アタック営農支援事業スタート



組合員大学開講



2020-2022

令和2年

令和4年

社会の
できごと

2022年

- 10月1日：移動金融車「オクシズ号」運行開始
- 1月8日：安東支店・あさはた北支店あさはた支店へ統合
- 1月22日：国吉田支店 東豊田支店へ統合
- 3月24日：本店駐車場改修完成



旧安東支店

- 2020(令和2年度)
- 4月：アタック営農支援事業スタート
- 4月1日～3月31日：JA静岡市30秒CM放送
- 4月13日：あさはた支店グランドオープン
- 5月13日：女性部「支え合いマスクプロジェクト」マスク寄贈
- 6月13日：ドライブスルーで「エールしずおか福袋」販売
- 24日：女性部・役職員フードバンクへ食料寄贈
- 7月17日：農業経営収入保険制度連携協定締結
- 8月26日：市内小中学校へ給茶機贈呈

- 2020(令和2年)
- ・新型コロナウイルスによる感染症が流行
- ・「緊急事態宣言」による外出等自粛
- ・東京五輪・パラ1年延期
- ・高校野球が春夏中止
- ・小惑星探査機「はやぶさ2」カプセル帰還
- ・劇場版「鬼滅の刃」が歴史的な大ヒット
- 2021(令和3年)
- ・眞子さま、小室圭さん結婚
- ・ノーベル物理学賞に真鍋淑郎氏
- ・東京五輪・パラ開催
- ・新型コロナワクチン接種開始
- ・大谷翔平が二刀流で米大リーグMVP獲得
- ・新庄剛志が日本ハムの監督に就任
- ・熱海で大規模な土石流発生
- 2022(令和4年)
- ・ロシア、ウクライナへ軍事侵攻
- ・物価高・原油高騰・円安で家計負担増加
- ・北海道知床半島沖観光船沈没事故
- ・台風15号で静岡県被害甚大



2022(令和4年度)

- 5月14日：八幡支店 豊田支店へ統合
- 10月18日：合併30周年記念式典・教育文化講演会開催
- 11月4日：合併30周年記念ゴルフ大会開催
- 22日：長田じまん市リニューアルオープン

2021(令和3年度)

- 4月14日：新茶初取引 3年ぶり式典も
- 15日：准組合員「じまんの農業塾」(2年制)開講
- 5月27日：「静岡市の花を飾ろう」キャンペーン
- 9月10日：しずはたじまん市リニューアルオープン

2018-2019

平成30年

令和元年

社会の
できごと

2020年

- 7月13日：大河内支店・梅ヶ島支店しずはた支店へ統合
- 7月22日：松野支店落成
- 8月10日：玉川支店・井川支店松野支店へ統合
- 9月2～9日：青壮年部オランダ視察研修
- 14日：清沢支店・大川支店中藁支店へ統合
- 10月12日：北部じまん市リニューアルオープン久能支店 大谷支店へ統合
- 3月16日：「産地直送あいのり便」運用開始
- 17日：「大規模災害時における物資の供給に関する協定」静岡厚生病院と締結



旧梅ヶ島支店

- 2018(平成30年度)
- 4月19日：組合員大学開講
- 6月21日：新規就農者養成講座「新生」スタート
- 9月2日：南部じまん市リニューアルオープン
- 10月23日：やすらぎホールせんだい落成
- 30日：青壮年部ビール完成お披露目
- 1月12日：飯間支店 藁科支店へ統合
- 銭座支店 千代田支店へ統合
- 2月9日：足久保支店 美和支店へ統合
- 18日：やすらぎホール瀬名川開所
- ◎「きらび香」食セレクション認定

- 2018(平成30年)
- ・ノーベル生理学・医学賞に本庶佑氏
- ・築地市場が閉じ豊洲市場開場
- ・オウム松本元死刑囚らの刑執行
- ・大坂なおみがテニスの全米オープンで女子シングルス優勝
- ・映画「カメラを止めるな」がヒット
- ・DA PUMPの「U.S.A.」が大流行
- 2019(令和元年度)
- ・天皇陛下が即位「令和」に改元
- ・ノーベル化学賞に吉野彰氏
- ・消費税率が8%から10%に引き上げ
- ・沖縄・首里城焼失
- ・ラグビーW杯日本大会で初の8強入り
- ・マリナーズのイチローが引退表明
- ・テレビオカドリンクがブーム



旧飯間支店

2019(令和元年度)

- 4月3日：ブランドショップ「じまん館」オープン

～ 30年のありがとうを未来へ～
農業から広がる笑顔の輪



JA静岡市合併30周年



苺委員会

山本芳明
委員長

苺委員会では、静岡県の推奨品種「紅ほっぺ」と「きらび香」を中心に栽培技術の向上と有利販売に向け、定期的な講習会やスマート農業導入勉強会などに取り組んでいます。毎年開催する「いちご祭り」は品評会、即売会、慰問活動を行い、消費者も心待ちにしているイベントです。新規就農者の受け入れ・サポート体制を整え、面積拡大につなげ、消費者に高品質でおいしいイチゴを届けたいです。



柑橘委員会

大塚博泰
委員長

柑橘委員会は「消費者から選ばれるミカンづくり」を目指しています。JAの支援事業を活用してマルチ栽培を推進し、秋から春にかけて「ゆら早生」、「青島温州」、「スルガエレガント」と流れをつくり高品質・高付加価値栽培、労力の分散に取り組んでいます。また、消費者からの評価が高い「ゆら早生」、「青島プレミアム」、「ハウスせとか」など、収益確保・規模拡大を進めていきたいです。



花卉委員会

海野 進
委員長

花卉委員会はバラやマム、トルコギキョウを中心に、枝物などの生産者からなる組織です。高品質でニーズに合わせた生産はもちろん、産地としての「ブランドづくり」を進めるよう取り組んでいます。現在は、フラワーバレンタインやハロウィンイベントを開催するなどプロモーション活動に力を入れています。静岡で花の地産地消が浸透するよう頑張っていきたいです。

30周年の節目を迎え、組合員組織の代表者に印象深かった思い出や将来に向けての抱負を伺いました。



青壮年部

海野大夢
部長

青壮年部は30、40歳代が中心の組織で、農業に関する情報交換や部会ごとに勉強会を開いています。印象に残っている活動にオランダ農業視察があります。最先端の技術や施設に刺激を受け、その後も国内先進地視察やWEB研修につながっています。今後は、若い人が入りたいと思うような「稼げる農業者集団」、「自立した運営ができる組織」にしていきたいと思っています。



女性部は、6つあるブロックごとに特徴ある活動をしています。ここ数年はコロナ禍で思うように活動できませんでしたが、そんな中でもフードバンクへの寄付やマスクの制作・寄贈といった女性ならではの感性で「やれること」を探し、実施できたことは仲間の絆の強さだと実感しています。

JAとともにあゆむ女性部も30周年を迎え、現在記念誌を制作しています。30年を振り返りつつ、これからの女性部の在り方を仲間とともに考えながら進んでいきたいと思っています。



女性部

朝比奈初枝
部長



茶業委員会

石原弘敏
委員長

「本山茶」「日本平茶」というブランド茶の産地として茶業委員会では、グリーンティフォーラムや茶園共進会などを実施し、製造技術や品質の向上に取り組んできました。近年は茶価の低迷や資材価格高騰など課題も多いですが、特色のある品種や和紅茶といった新しいお茶作りの機運も高まっています。時代のニーズに合った物を作るという発想を持ち、静岡のお茶を盛り上げていきたいです。



IT企業社員が農業に挑戦

ほんやま自然薯部会が東京都小平市のIT企業、株式会社さくらコミュニケーションの社員11人を援農作業ボランティアとして受け入れました。参加者は畑で腰の深さまで重機で掘った溝に入り、自然薯の長さに驚きながら本づく収穫。収穫を体験した薄田直樹さんは「普段はパソコン作業ばかりなので、自然の中での作業は新鮮で楽しめた」と話しました。

17 自然薯援農ボランティア



11/11

地域のイベントやほっと♡する話題がいっぱい



オアシストピックス



9 長田市唐芋部会

11/14

「長田唐芋」初出荷



コロッケも大人気

長田唐芋部会が、サトイモ「長田唐芋」の初出荷を行いました。口当たりが滑らかで、コクがあるのが特長。正月用として11月下旬からピークを迎え、2月まで出荷します。山崎敏弘部会長は「今年は適度な雨もあり、順調に生育している。煮物や炒め物などいろいろな料理に合うので、ぜひ味わってほしい」と話しました。じまん市や市内スーパーで販売しています。

認知度アップを目指す

キウイフルーツ委員会が柑橋共選場で果肉が黄色いキウイフルーツ「東京ゴールド」の初出荷を行いました。初日は生産者12人が約5tを出荷。来年1月上旬まで、30tの出荷を予定しています。大原克仁委員長は「今年は天候不順により管理が大変でしたが、味のしっかりしたいものができた。さらなる認知度アップを目指したい」と意気込みました。

9 「東京ゴールド」初出荷



11/17

熟成本山茶を奉納

駿府本山お茶まつり委員会が、徳川家康公ゆかりの故事にちなみ久能山東照宮で「お茶壺道中行列」と「口切りの儀」を行いました。奉行や茶娘などの衣装を身にまとった関係者が、井川大日峠で熟成させた茶葉を詰めた茶壺をかごに入れ、境内を練り歩きました。その後、本殿で煎茶道静風流家元海野俊堂さんが壺を開封。茶葉で「徳」の字を書いて神前に奉納しました。

4 お茶壺道中行列 口切りの儀



10/30

11 リニューアルオープン

11/22

長田じまん市 リニューアルオープン



全面改装で買い物しやすく

長田じまん市が、店舗の全面リニューアルを記念し、オープンフェアを開きました。天井を下げ店内を明るくし、出口の増設や売り場も買い物がしやすくなるよう移動、集約。大原正和組合長は「きれいな店舗になったので、買物をゆつくり楽しんでください」と挨拶しました。会場ではお楽しみ袋の販売や加工品のプレゼントがあり、多くの人で賑わいました。

17 組合員交流ゴルフ大会

11/4



ナイスショット!

ゴルフを通じて協同の輪を広げようと、「合併30周年記念第28回組合員交流ゴルフ大会」を富士宮市の小田急西富士ゴルフ倶楽部で開きました。管内の組合員119人が参加。晴天にも恵まれ、各ホールで熱戦が繰り広げられました。優勝は南部ブロックの若山昌聡さんが獲得。準優勝は岩科基一さん(南部)、3位は青木伸夫さん(南部)でした。

南部じまん市が「秋の大収穫祭&畜産祭」を開き、新米やするが牛肉、旬の野菜などを特価で販売しました。会場では静岡城内輪車クラブのショーや、静岡大学よさこいサークルお茶ノ子祭々が踊りを披露し、祭りを盛り上げました。長谷川和義出荷委員長は「イベント開催をお客さまも待ち望んでくれている。今後もコロナ対策を講じながら続けていきたい」と話しました。



11/19

◎南部じまん市
30周年記念イベント



11/12 美和支店



ちびっこコーナーなども設けられました。雨模様でしたが、来場者は買い物などを楽しみました。

11/23 高松支店



3年ぶりに各地で開催!

美和支店はアグリロード美和や玉川、井川の農産物加工品の販売のほか、卵つかみや抽選会、農機具の展示などが行われました。高松支店では、高松産直市や出張じまん市、地元生産者の店が並び、

キッズコーナーではヨーヨーやお菓子をプレゼント

農業祭



Thank you!

OASIS 読者め～る



RE: じまん市には毎朝開店からたくさんの方にお越しいただいてます。新鮮野菜はもちろんです。たまに珍しい野菜が並んでいるのもじまん市の醍醐味。宝探しのように店内を隅々まで見てみてくださいね!

おいしい野菜は生産者の方の名前を覚えておいて、次の買い物のときに同じ方の野菜を探ることがあります。〈駿河区/女性/32歳〉

南部じまん市によく行きます。開店の時間が早くなって少し混雑が減ったように思います。旬の野菜に混じって「珍しい野菜」にときどき巡り会えるので楽しんでいます。〈駿河区/女性/60歳〉



新鮮な野菜が手頃な値段で手に入るので休みの日はじまん市の開店を待ち、お買い物してからです! 〈駿河区/女性/41歳〉



Eメールでのおたよりははこちらまで koho@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

※携帯電話、スマートフォンからの投稿は、右のQRコードでアドレスを取得できます。

青壮年部・女性部・シズ*カレ
アクティブレポート



11/11

青壮年部

ボウリング大会

青壮年部が部員の交流を図るため、3年ぶりにボウリング大会を開きました。部員とJA職員21人が参加。優勝は石井敦己職員(美和営農経済センター)、2位は西川陽一さん(東部)、3位は佐藤元基さん(薬科)でした。部長の海野大夢さんは「コロナ禍で集まることが限られていたので、部員や職員との親睦を深めるいい機会になった」と話しました。



11/24
厚生病院へ
ケア用品寄贈

女性部助け合いグループ

毎年行っている病院ボランティアの一環で、JA静岡厚生連静岡厚生病院に、アイス枕カバーや車椅子用落下防止ベルトなど、手作りのケア用品231点を寄贈しました。水野伸一院長は、「今年も使いやすいものを作っていただいていたありがたい。患者さんにもとても喜ばれる」と話し、小野田ふみ子代表へ感謝状を贈りました。

11/26

女性部加工グループ

産業フェアで
スイーツフェスタ

女性部加工グループが、ツインメッセ静岡で開かれた「産業フェア」に参加しました。旬の食材を使ったカップケーキやゼリー、羊羹など和洋さまざまなスイーツを販売。会場は多くの人で賑わい、スイーツ選びを楽しみました。秋山統子代表は「静岡のものを使ったスイーツの認知度があがってくれば嬉しい」と話しました。



今月のオトナ女子短大 *シズ*カレ *2022年度(第2回)

～栄養を学ぶ&麴の調味料づくり～

今回は静岡厚生病院栄養科の奈良和幸さんを講師に、「ビタミンの話と女性食」をテーマにバランスのとれた食事やビタミンの役割について学びました。麴の調味料づくりではペットボトルを使い、塩麴と醤油麴の2種類の調味料づくりを体験。参加者は「塩麴はチキンソテーに、醤油麴は卵かけごはんにかけて食べてみたい」と話しました。(11月10日)



JA 静岡市の組合員さんを紹介していく楽しいリンク企画です。
次はあなたがバトンタッチされるかも?!

葵区有東木
宮原 優さん ワサビ



伊豆でワサビ農家を3年間やっております。ご縁があり3月に有東木にお嫁に来ました。ウルトラ苗、実生苗の栽培など、有東木で挑戦してみたいことがたくさんあるので、どんどんトライしていきたいです。

LINK to 葵区有東木 白鳥愛香さん を紹介します。
「よろしくお願いします!」

葵区上足洗
岩谷久美さん イチゴ・米・野菜



次男が家業を継ぎ、私も力を注ぐことになり、一緒に田畑で作業をしています。農繁期には長男夫婦、三男、娘も応援に駆けつけ一家総出です。好きなコーラスにも通っています。これからは、家族旅行も楽しみたいです。

LINK to 葵区上足洗 小林千代子さん を紹介します。
「お茶しながら、おしゃべりしたいね」

葵区新聞
藤田 匠さん 茶・自然薯 トウモロコシ



就農15年目の2022年年始に経営を継承し、現在はソリマチと簿記を勉強中。農家経営における生産性向上の必要性をひしひしと感じています。青壮年部等を通じて、同じ志をもつ若い農家さんと交流できるのが楽しみです。

LINK to 葵区慈悲尾 佐藤元基さん を紹介します。
「これからも(飲み会のチカラで)青壮年部を盛り上げていこう!」

葵区飯間
藁澤ひで子さん 大豆・野菜 など



嫁いでいつの間にか「かあちゃん」農業になっていました。草取りから栽培、収穫といくつもの工程を経ての作業は大変なことも多いけれど収穫の喜びはひとしおです。仲間との野菜作りの話からたくさん教えられます。

LINK to 葵区有永町 佐藤和代さん を紹介します。
「じまん市出荷時、お会いするの楽しみです」



ノロウイルス感染症について

Q ノロウイルスは感染力が高いとよく聞きますが、いったいどんなものですか?

A ノロウイルス感染症は、乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に急性胃腸炎を引き起こす、ウイルス性の感染症です。主に冬場に多発しますが、年間を通して発生します。ノロウイルスの特徴は感染力が非常に強く、少量のウイルス(10~100個)でも感染、発症します。アルコール消毒剤や熱に対する抵抗力があり、一度かかっても何度も感染します。



ノロウイルスは体内に入った後、小腸の上皮細胞で増殖し、胃の運動神経の低下や麻痺を伴うために、主に「腹痛・下痢・吐き気・嘔吐」の症状を引き起こします。潜伏期間は12~48時間で、強烈な吐き気や嘔吐が突然に起きるのが特徴です。発熱は約37~38℃で、大人では吐き気や腹部膨満感といった症状が強いです。発症後、通常であれば1~2日程度で症状は治まります。

下痢は水様性で、重症例では1日に十数回も見られますが、通常は2~3回で治まります。その他の症状としては筋肉痛、頭痛などが見られますが、後遺症が残ることもなく、いずれも軽症です。

ノロウイルスには有効な抗ウイルス剤がなく、対症療法が行われます。特に抵抗力の弱い乳幼児や高齢者が感染すると、「脱水症状」になりやすいので、注意が必要です。脱水症状がひどい場合は、病院で点滴を行うなどの治療が必要となります。なお、下痢症状がひどいからと言って、強い下痢止めを服用すると、ウイルスが腸管内に溜まり、回復を遅らせることがありますので注意してください。



●ご家庭でのノロウイルス感染拡大の防止にお役立てください

消毒液を使用する場所・物	出来上がる消毒液の濃度	作り方
ドアノブ・手すりなど 感染者が直接触れた 場所・物	約200ppm (約0.02%)	家庭用塩素系漂白剤10ml + 水2ℓ (ペットボトルのキャップ2杯分)+(2ℓのペットボトル1本分)
嘔吐物、便などが 直接付着した場所・物	約1,000ppm (0.1%)	家庭用塩素系漂白剤10ml + 水0.5ℓ (ペットボトルのキャップ2杯分)+(500mlのペットボトル1本分)

※家庭用塩素系漂白剤は次亜塩素酸ナトリウム5%として計算

◎汚物(嘔吐物や排泄物)には、ノロウイルスが大量に含まれている可能性があります。感染の拡大を防ぐために「すばやく」「適切に」処理してください。使い捨ての手袋、エプロン、マスクを着用し、汚物をペーパータオルで静かに拭き取ります。拭き取り後は家庭用塩素系漂白剤を使用して、さらに拭き取りを行います。



JA静岡厚生連静岡厚生病院
医療安全管理室
感染管理認定看護師
西村由美

静岡市からのお知らせ

台風第15号で被災した農地等の復旧費用の一部を補助します

台風第15号で被害を受けた農地及び農業用施設(水路、農道等)を復旧して農業を継続する場合、費用の一部を補助します。

- 対象者: 市内で営農する令和3年、または直近事業年度の確定申告等における農産物販売金額が50万円以上の農業者(団体含む)
- 補助対象: 農地等の原形への復旧に要する費用の合計が税別10万円を超えるもの
経費 ※公共災害復旧事業等の他の補助事業の対象となったものは本事業の対象外
- 補助金額: 復旧費用の1/2以内(上限100万円) ※申請者1人(1団体)につき1回のみ申請可
- 申請期限: 令和5年2月28日(火) ※期間内に工事が完了しない場合は要相談

申請書等は
こちらから



お問い合わせ 静岡市コールセンター(年中無休・夜間除く) 農業政策課
☎054-200-4894 ☎054-354-2097
申請書類は市農業委員会、市経済事務所(静岡庁舎)、各JA営農経済センターでも入手できます。

※申請には復旧前後の状況を確認できる写真、確定申告書の写し等必要書類があります。詳細はお問い合わせください。



表彰&品評会結果発表

11/23(水)祝



◎静岡浅間神社
新嘗祭産業功労者表彰
杉本晴さん(葵区内牧)
志村春男さん(葵区梅ヶ島)
森良之さん(葵区小瀬戸)
小澤保彦さん(駿河区高松)
中西勝巳さん(駿河区丸子)
鈴木茂樹さん(葵区千代田)



◎静岡県農林水産業
功労者表彰
〔農業部門〕
小澤慶洋さん(葵区横山)
大原正和代表理事組合長
地域の農業振興へ貢献された
方々が表彰されました。

功労者表彰

11/4(金)

◎玄米品評会
出品数: 27点
審査基準: 外観/食味計による
評価
優等: 松山重義さん(南部)「ミルキークイン」
1等: 加藤昭司さん(薬科)「にこまる」
松山直嗣さん(南部)「ゴシヒカリ」
2等: 杉本秀次郎さん(美和)「きぬむすめ」
松山征弘さん(南部)「きぬむすめ」
石谷章さん(東部)「きぬむすめ」
3等: 杉本秀次郎さん(美和)「歡喜の風」
佐塚高雄さん(東部)「きぬむすめ」
加藤昭司さん(薬科)「にこまる」
石谷章さん(東部)「にじのきらめき」



自然薯品評会



玄米品評会

11/18(金)

◎自然薯品評会
主催: 自然薯部会 出品数: 20点
審査基準: 外観/すりおろした内容
食味
金賞1席: 渡辺尚さん(東部)
金賞2席: 西内浩之さん(薬科)
銀賞1席: 塩阪利明さん(薬科)
銀賞2席: 繁田正博さん(薬科)
銅賞1席: 石原博さん(薬科)
銅賞2席: 山崎多可司さん(薬科)

品評会結果

11/15(木)

JA静岡市公式SNSアカウントを
フォローしよう!

「JA静岡市」で検索!



LINE

Facebook

YouTube



Twitter

じまん市の最新情報を
毎営業日更新中!



Instagram

美しい農産物・おいし
そうな料理ならこちら!



ATM特別稼働年末年始のご案内



2022年12月31日(土) ATMお取扱い時間/9:00~17:00

旧玉川支店・旧井川支店・旧大河内支店・旧梅ヶ島支店・旧清沢支店・旧大川支店
静岡市役所(葵区)・静岡厚生病院を除くATMが稼働いたします。
※平常よりお取扱い時間が短いのでご注意ください。



2023年1月1日(日)・2日(月)・3日(火) ATMお取扱い時間/9:00~17:00

美和支店・しづはた支店・昭府町支店・豊田支店・東豊田支店・大谷支店・高松支店・薬科支店
中薬支店・大里支店・長田支店・下川原支店・あさはた支店・西奈支店・千代田支店・上土支店
のATMが稼働いたします。

各種提携ATMでの取扱時間

ゆうちょ銀行・セブン銀行・イーネット・ローソン銀行... 12/31・1/1~1/3 ▶ 8:00~21:00

その他提携金融機関... 12/31・1/1~1/3 ▶ 8:00~21:00

※ただし、実際の営業時間はATMごとに異なります。 ※一部金融機関において、振込予約時間帯は翌営業日予約扱いとなります。
◎JA静岡市の窓口業務は、年末は12/30(金)まで、新年は1/4(日)より営業させていただきます。詳細は公式ホームページでご確認ください。

じまん市からのお知らせ

●年末年始のご案内

年末	南部じまん市	8:30~17:00	31日は 正午まで	新年	各じまん市は 2023年1月5日(金)から 通常営業いたします。
	北部じまん市	9:00~17:00			
	あさはたじまん市	9:00~17:00			
	長田じまん市	8:30~17:00			
	しづはたじまん市	9:00~17:00/31日は休業			

JA静岡市やすらぎセンターからのお知らせ

社員・パート募集!

「まごころを込めたお手伝い」を基本とした葬祭サービスを行っています。

●お問い合わせ (株)JA静岡市やすらぎセンター
静岡市岳美15-65 TEL.054-248-6200 担当: 芝原

葵区有東木 祖父 望月義弘さん 祖母 肇美さん

はると
望月遥人くん(中:9歳)
あまひ
ひなたちゃん(左:7歳) 彩日ちゃん(右:6歳)



ケンカをすることもああるけど、仲良し



よなた
清水遥太くん(2歳) こうた
皓太くん(4歳)

葵区中ノ郷 父 清水文晴さん 母 香織さん

 **オアシスクイズ OASIS QUIZ**

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

静岡市でも栽培されている「東京〇〇〇〇」は果肉が黄色いのが特長のキウイフルーツです。今月号では初出荷の様子をご紹介しました。空白に入る文字をお答えください。【ヒント: 8ページ】

応募方法

必要事項をご記入の上、Eメールかはがきでご応募ください。正解者の中から抽選で5名様にQUOカード500円分を進呈します。

- 必要事項 ①クイズの答え ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥JA静岡市に対するご意見



Eメールでの応募宛先▼
quiz@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp
※携帯電話・スマートフォンで、左のQRコードから読み取れます

ハガキでの応募宛先
〒422-8506
静岡市駿河区曲金5-4-70
JA静岡市 広報課

応募締切 2023年1月15日(当日消印有効) 11月号オアシスクイズの答え▶(チャレンジ)

生活に役立つ情報



今回は不動産に関わる税務でよくある相談をご紹介します。

相談事例 A

「不動産収入の帰属」について

不動産賃貸収入は、その資産の所有者に帰属(資産所得)します。同居親族が資産の所有者である親に代わって、不動産の管理・資料の收受等を行うたとしても、親の賃貸収入となり、親の不動産所得として確定申告することになります。



相談事例 B

「同居の親族に土地の賃借料を支払った場合」について

同居の親から土地を借用し、子が親に賃借料を支払っても不動産所得の必要経費にはなりません。支払った賃借料に代えて親が負担した固定資産税を必要経費とすることができず。(同居親族間の支払はなかつたものとする定めによる。)

相談事例 C

「資本的支出と修繕費」について

- ① 20万円未満の修理・改良等の費用
- ② 3年以内を周期として行われる修理・改良等の費用
- ③ 取得価額の10%以下の修理・改良等の費用

上記①ないし③に該当する場合は「修繕費」、非該当の場合は「減価償却資産」となり、減価償却費として必要経費とします。

相談事例 D

「建物の取壊費用と未償却残高」について

- ① 貸家を取壊して、貸家を新築した場合、取壊費用の全額及び未償却残高を資産損失「除却損」として必要経費とします。
- ② 貸家の取壊しが事業継続を目的としない場合の取壊費用は、必要経費となりませんが、取壊直前まで事業用資産であった場合は取壊しまでの減価償却費、未償却残高は資産損失「除却損」として必要経費とします。

知っておきたい税金知識

税金の還付の有無を確認しましょう。



●所得税の納め過ぎはありませんか?

①確定申告の必要のない方も源泉徴収された税金や予定納税をした税金が納め過ぎている場合、還付を受けるための申告により税金が還付されます。

②給与所得者、公的年金等に係る雑所得のみの方は雑損控除、医療費控除、寄付金控除等の所得控除、障害者控除、配偶者扶養控除又は税額控除によって税金が還付されます。

③年途中で退職した後就職しなかった場合、年末調整が行われていないので税金の還付が見込まれます。ご家族に該当者の有無を確認してください。

④確定申告の必要がない方の還付申告は5年間行うことができます。

新制度が導入されます

11月号の特集でもご紹介したとおり、令和5年10月1日から消費税の「新ルール」インボイス制度が実施されます。

●インボイス発行事業者を選択した場合、手続きが必要となります。

免税事業者が、インボイス発行事業者を選択した場合、①「適格請求書発行事業者の登録申請書」の提出が必要です。また、中小事業者の事務負担を回避する目的のみなし仕入率(例: 農業の食品類80%、不動産業40%)を適用する「簡易課税」を選択する場合は、②「簡易課税制度選択の届出書」もあわせて3月末日までに提出しましょう。③「不明な点は税理士などに相談してください。」



税理士 高橋政弘